



なないろだより



令和5年3月1日(水)
調布なないろ保育園
園長 山口三奈



調布なないろ保育園3月園だより

「春よ、来い」

2月、保育園で一番小さなクラスのつぼみ組が茗宮自由広場にお散歩に出かけた時のこと、地面に落ちた梅の花びらを、あおいちゃんと、ひなたちゃんと、あやねちゃんが、「か〜いい(かわいい)🌸」「か〜いい🌸」とお互いに言い合いながら、拾い合っていたと聞いて、春の訪れとともに入園の頃を思い出して、一年で本当に大きくなったなあ、嬉しいなあと思いました。

また、凸凹山公園に出かけた年長さくら組が、近くの保育園の年長組と一緒に、「どこの小学校に行くの? あ、じゃあこの子と一緒に☆よろしくね!」と、ちょっとした交流になり、『こんな些細な出来事も小学校の不安を解消してくれたり、楽しみへと繋がっていったりするのだと思った』と、担任の先生の記録を読みながら、巣立っていく寂しさと、待ち受けている「小学校」という身近な未来へ手渡しできることへの嬉しさと胸がいっぱいになりました。

三寒四温を繰り返し、まとめの3月、卒園、進級の時期。


ずっと睨めっこしてきた感染症とも、そろそろお別れが見えてきましたが、変わらず安全安心な保育を繋げていきたいと、子ども達にとって必要なことに重点を置き、具体策など目下整理中です。

本年度は「繋げる」事をテーマにして、強い願いで保育園の暮らしを作ってきましたが、お父さん、お母さんの印象はいかがだったでしょうか。

～繋げたあれこれ～

- ・「園庭」から「縁庭」へ
- ・SDGs: 調布市ゴミ対策課さんとのコラボレーションから堆肥作り→ミントの栽培、お散歩道の草むしり
- ・お餅つきをお父さんお母さんと一緒に→桃の節句の菱餅づくりに発展
- ・年長クラスの懇談会→お父さんお母さんと卒園式でつけるコサージュ作り
- ・土曜日、縁庭を開放
- ・毎週金曜日→地域の子育て家庭に、登録制で縁庭を開放
- ・「お父さん集まれ」に「お母さん集まれ」が加わる
- ・「コドモン」でドキュメンテーション、動画の配信
- ・地域の皆さんと「公園機能再編整備プラン策定意見交換会」に参加 などなど

全体保護



2月25日、『全体保護者会～楽しい保育園を語ろう会～』を行い、保育報告の後に、保護者の方とこれからの保育園を一緒に作っていくために出来ること等をお話する機会がありました。『まずはクラスの保護者同士で繋がりたい』『ワンコインヘアカットなどできそう♡』『調布の花火大会は園で☆』など、楽しいアイデアがたくさん生まれました。まとめと反省をしっかりと、4月へ繋げていきたいと思えます。



3歳になります 3人
4歳になります 1人
5歳になります 2人
6歳になります 2人



- 【3月】1日(水) 健康診断(0歳児)
- 2日(木) 卒園式予定②
- 3日・10日(金) 太鼓・エイサー指導(4・5歳児)
- 4日(土) お父さん集まれ!・お母さん集まれ!
- 9日(木) 誕生会
- 11日(土) 縁庭開放
- 13日(月) 卒園式予定③
- 16日(木) 卒園式
- 20日(月) SV観察
- 22日(水) 素話の会(3・4歳児)
- 23日(木) お別れ散歩

※今年度は0~2歳児とさくら組で行います。

※ 令和5年度 年間行事予定表は、3月中旬までにお配りいたします。



- ・3月中に進級クラスへの引越しを行います。詳細は決まり次第、お知らせいたします。前日までにロッカーの衣類は最小限の用意をお願い致します。また、この機会に衣類サイズの確認や冬物春物の入れ替えなども合わせてお願い致します。



- ・玄関の暗証番号が4/1(月)から変更になります。新しい番号は改めましてお知らせ致します。



クラス懇談会 16時~17時	
1日(水)	たんぼぼ組
2日(水)	ちゅーりっぷ組
3日(木)	ひまわり組

つぼみぐみ

～1年を振り返って…クラスの成長～

入園当初は寝ねゴロン～つかまり立ちまで成長過程は様々でしたが、全員歩けるようになり、今では友達と手を繋いで歩くことを楽しんでいます。

また、友達への興味が出てきて顔を見合わせて笑い合ったり、「貸して」「どうぞ」と玩具の貸し借りをしたりと関わりが増えてきました。

6月頃からは体操やリズム遊びをやり始めたのですが、初めは保育士が踊るのを見つめるだけでした。でも日々行っていくうちに簡単な動作を真似して踊るようになり、今では曲やピアノの音が聴こえてくると楽しそうに身体を動かしています♪

この1年でお友達と一緒に関わりながら遊びを楽しめるようになりましたよ～♪



すみれぐみ



4月当初は慣れない環境に戸惑ったり、まだ気持ちを言葉にできなかったのに泣いて訴えたりしていた子ども達。また、遊びもじっくりと一人遊びをしたり、安心できる保育士と一緒に遊んだりという様子でした。

今では個人差はありますが、歩行も安定したことで友達と手を繋いで散歩に行ったり、友達と「かして」「いいよ」と簡単な言葉を交えながら遊んだりしています。友達の名前が聞こえてくる場面がとて増えて、「〇〇ちゃんとあそんだの」「きょうは〇〇くんおやすみの？」と友達との関わりを見ると成長を感じます。

心も身体も大きく成長した1年間を見守ることができて、うれしく思います！



たんぽぽぐみ

泣いている子がいたら「大丈夫？」と声をかけたり、頭をよしよしと撫でたりしてくれるやさしいやさしいたんぽぽ組の子どもたち。保育士を通して友達とのやり取りをしていく中で、「友達と一緒に遊ぶことが楽しい！」気持ちが育まれて、保育士がいなくても友達を誘って遊んだり、保育士より友達の話聞いてみたり…♡気にかける姿から少しずつ、でも確実に、友達の輪が広がってきています。もちろん、やり取りは楽しいものだけでなく上手い出来ないこともあり、怒ったり泣いたり、さまざまな感情にかき回されながらも落ち着いた時には保育士や友達と一緒に振り返ってみて、いろんなやり取りの方法を獲得しています。4月からは幼児クラスになり、さらなる輪の広がりが楽しみです♪

1年を振り返って

～クラスの成長～



ちゅーりっぷぐみ



1階から2階の生活になり、大きく変わりましたが、少しずつ新しい生活にも慣れていき、好きな遊びを見つけてじっくりと楽しんでいました。

ラキューやレゴなどは繋げるところから始まり、今では好きな作品を夢中になって作っています。また、友だちとの関わりも深くなり、「一緒にやろう」と誘い合ったり、困っていると「どうしたの？」と話をじっくりと聞いてあげたりしています。また、生活に慣れてくると、他のクラスへと遊びに行ったり、給食を食べたりして異年齢での交流も楽しむようになりました。

「もう少しでひまわりさん！」と進級することを楽しみにしている子どもたち。これからの成長も楽しみです



ひまわりぐみ

4月当初は、保育士を求める子が多くいましたが、今では友達と一緒に遊ぶことがとても楽しく、毎日ごっこ遊びやカルタ遊び等の好きな遊びをキラキラの笑顔で楽しそうに遊べるようになりました。

ひまわり組の苦手な「片付け」は、クラスの仲間と協力して片付けを行えるようになったり、トイレに行くとき必ず最後にスリッパを綺麗に揃えてくれる子がいたり少しずつ成長してきました。異年齢の関わりは一年を通して、年下の子に優しく接することができる心の優しい子ども達へと成長してきました。

4月から進級してさくら組になる子ども達。子ども達がこれからどの様に育っていくのかとても楽しみにしています。

さくらぐみ

『憧れのさくら組』になり、張り切っていた4月。初めての行事の夏祭りで魚釣りコーナーを任せられると、年下の友達をリードして行事を盛り上げてくれました。運動会では、自分たちでやりたいことを1から考え、皆で1つのことを作り上げる喜びを感じたり、自分が挑戦したことを披露して自信に繋がったりしていきました。秋の遠足の高尾登山では、皆で助け合って頂上まで登りきり、クラスの絆を深めました。今では保育士が仲立ちせずとも、子ども達同士で話し合い、解決へと導く姿が見られます。こうして色々な経験を積み、頼もしい保育園の最年長児へと成長していったさくら組の子どもたち。小学校への不安は沢山あるとは思いますが、皆なら大丈夫。自信をもって、小学校へと飛び立ってほしいと思います！！

